

# ほし み 星を見よう!

2022年6月号

No.282

2022年6月3日

しろいしぶんか

白井市文化センター・プラネタリウム

〒270-1422 白井市復1148-8

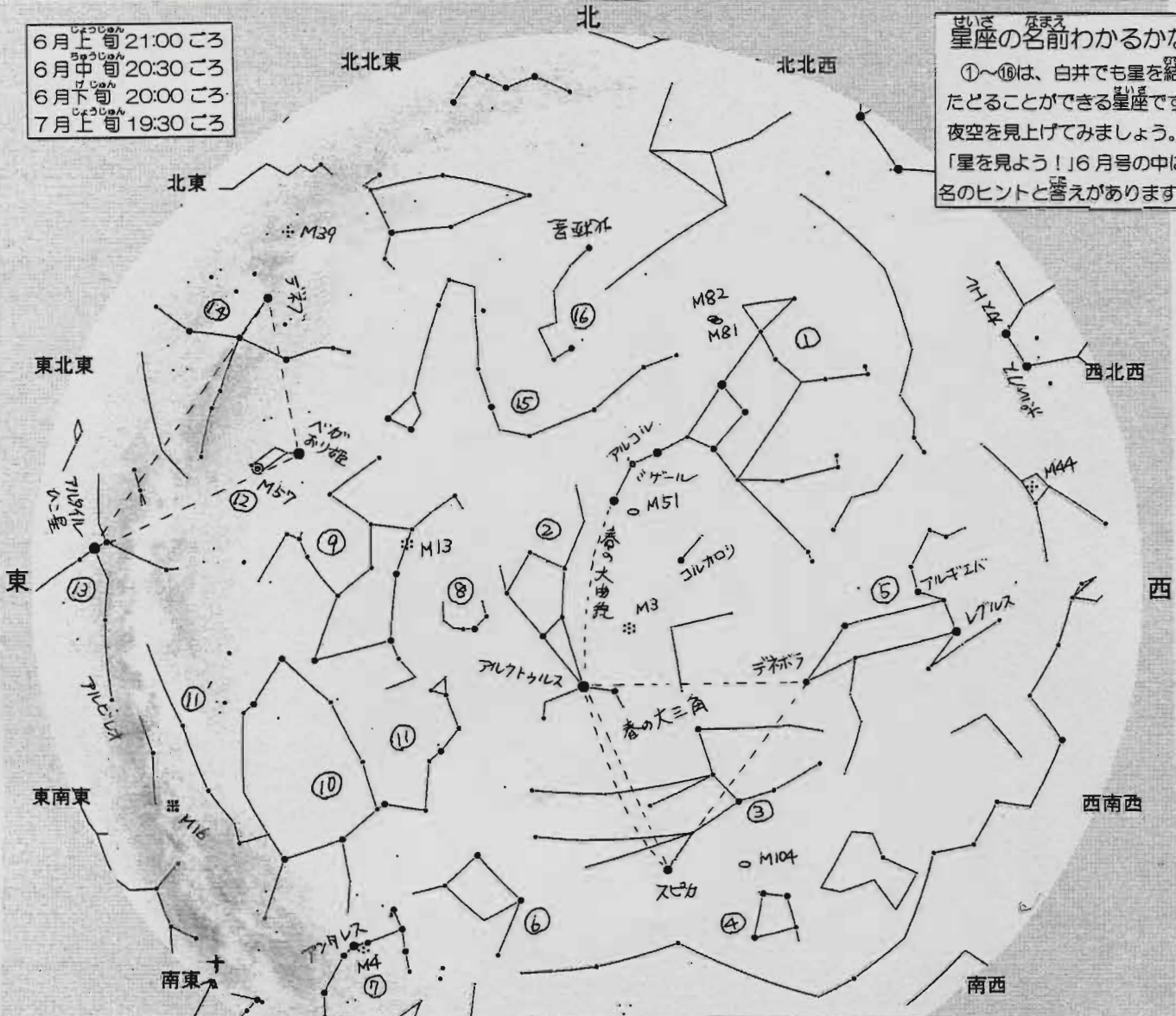
TEL 047-492-1125 Fax 047-492-8016

e-mail: planet@center.shiroi.chiba.jp

URL: https://www.center.shiroi.chiba.jp/planet/

6月上旬 21:00 ころ  
6月中旬 20:30 ころ  
6月下旬 20:00 ころ  
7月上旬 19:30 ころ

星座の名前わかるかな?  
①~⑩は、白井でも星を結んでたどることができる星座です。夜空を見上げてみましょう。「星を見よう!」6月号の中に星座名のヒントと答えがあります。



**惑星 6月の位置**  
 水星: 中旬~ 夜明け前 東天低い  
 金星: 夜明け前 東天 おひつじ座→おうし座 -4.0等→-3.9等  
 火星: 未明 東天 うお座 0.7等→0.5等  
 木星: 未明 東天 うお座→くじら座 -2.3等→-2.4等  
 土星: 夜半 南東天 やぎ座 0.7等→0.6等

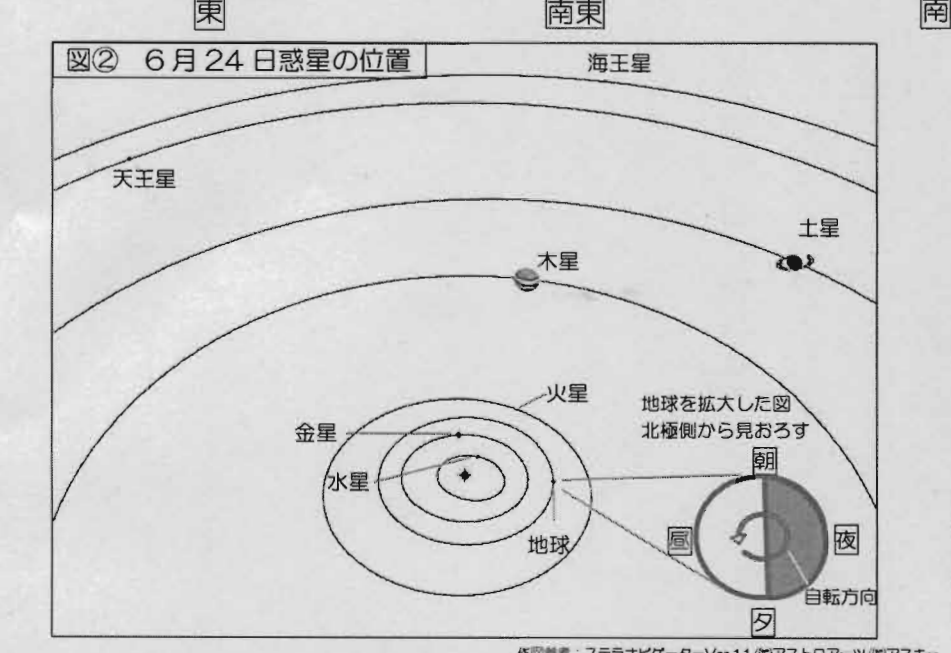
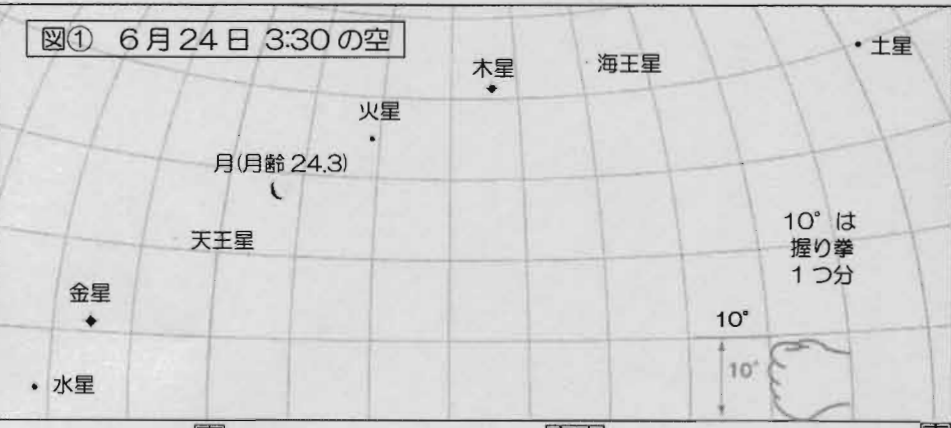
◆マスク着用とドーム入場前に手指消毒をお願いします  
 ★土曜日・日曜日・月曜日以外の祝日・県民の日6/15(水)  
 ☆ロイヤルアワー11:30 ぼくたち惑星8きょうだい 子ども向け  
 ☆アストロアワー15:00 星座ミュージアム北斗七星~祈りの先に輝く星~ 6/26(日)まで 一般向け  
 ヘルクス座物語 7/2(土)から  
 上記放映料金: 市内大人 280円 高校生以下110円 予約不要  
 市外大人 350円 高校生以下 160円 放映開始時刻 30分前から券売  
 ★星を見る会 要予約 対象:小学生以上(小学生は保護者同伴) 小学生未満は受付不可  
 7月23日(土)19:30 約75分間 申し込み期間:6月20日~25日(必着) 定員30人  
 ハガキかメール申し込みです。詳細はホームページ等を参照してください。 超えた場合は抽選  
 ドーム内で解説後、実際の空で星座を探し、望遠鏡で月、星団 他を観望  
 大人 200円 高校生以下 無料 雨天曇天の場合はドーム内で約45分間の星空解説のみ  
 ☆プラネタリウムの休館日 毎週月曜日と年末年始  
 星団の星見会 次回は10/8 11:30~13:30 太陽黒点を見る会

あまがわぎんがちゅうしん  
**天の川銀河中心の  
 ブラックホール**

国立天文台のホームページでカラー画像をご覧  
 ください 写真提供: EHT Collaboration

わくせいだいしゅうごう はるなつへん  
**惑星大集合 春夏編クライマックス 夜明け前 東の空3:30 ごろ**

図①は 6 月 24 日夜明け前の地上から見た惑星の位置です。6 月下旬、東から南の空にかけて、地球を除く 7 惑星を見ることができます。(天王星と海王星は肉眼では難しい)。図②は同日同時刻、宇宙空間で俯瞰した図です。夜明け前(昼と夜の境目朝)の位置、同じ側に 7 惑星が位置しているため、地球から見て、一度に見ることができます。



作図参考：ステラナビゲーターVer.11/編アストロアーツ/編アスキー

ぎんが せいだん  
**春から夏の銀河・星団(2)**

写真提供 国立天文台  
 あまがわ ない  
 天の川銀河内にある星団  
 空の条件が良ければ、白井でも粒粒の星がわかります。



きゅうじょうせいだん  
**M13 球状星団ヘルクス座**  
 (2万5100光年)

じゅうせいれんせいいてんたい  
**今月の見どころの重星連星天体**

**ミザール(おおぐま座)**  
 肉眼二重星のアルコルで、目の検査もしましょう。

**アルギエバ(しし座γ星)**  
 オレンジ色 2.6 等星と黄色の 3.8 等星の二重星。

**コル・カロリ(りょうけん座)**  
 黄色の 2.9 等星と紫色の 5.6 等星の二重星。

**アルピレオ(はくちょう座)**  
 くちばしの星。オレンジ3等と青5等の星が寄り添うように輝きます。

**こと座 ε 星 ダブルダブルスター**  
 双眼鏡では二重星、望遠鏡で見ると四重星。二重星(ε 1、ε 2)のそれぞれがさらに二重星。ε 1は5.0等と6.1等、ε 2は5.1等と5.4等の連星系。

**しろいメール配信サービスに登録しましょう**

下のQRコードで登録してください。イベントの前にメールが届きます。  
 ◎コンサート情報  
 ◎イベント講座情報  
 ◎文化センターイベント情報



でんぱぼうえんきょう けっしゅう さつえい  
**電波望遠鏡の結集で撮影されたブラックホール**

国際研究チーム「イベント・ホライズン・テレスコープ(EHT)・コラボレーション」は現在、11の天文台で活動しています。(B H を撮影した2017年当時は8天文台)地球規模の大きさの巨大望遠鏡をつくることにより、謎の天体が見えてきます。

イベント・ホライズン・テレスコープ(EHT)  
 — 各地の電波望遠鏡をつなぎ、地球サイズの仮想望遠鏡を構成 —